

平成 22 年度 環境学習プログラム 実施報告書



モリアオガエルを調べよう！



ヒメボタルを調べよう！



夏の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



トンボたちを探そう！



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

平成22年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成22年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さんに活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の支援は、平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から、平成19年2月4日「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」の企画運営を委託され、3回の催しを実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を主催しました。初夏と秋には「特別観察会」の試みも加えました。平成21年度にはヒメボタルの夜間観察会も加えました。

平成22年度は、特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」、「ヒメボタル夜間観察会」、2010年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」、特別観察会（2）「二つ池でオオルリボシヤンマを探そう！」、2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」の5回を開催しました。四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として一連の流れをつくることができました。

当会が推進する環境学習プログラムは、六甲山小学校や六甲山自然保護センターを拠点に、保全整備している「二つ池環境学習林」を活動フィールドにしているのが特長です。今後も、六甲山らしい生態系や自然環境を活かした体験学習の充実を図っていきます。

この報告書の発行を通じて、多くの皆さんに感謝の気持ちをお伝えいたします。

2011年2月
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二

【目次】

1. 発刊にあたって・目次	1 P
2. H22年度 特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」	2～6 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
3. 夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」	7～11 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
4. 2010年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	12～16 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
5. H22年度 特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを探そう！」	17～21 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
6. 2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	22～26 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
7. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」サポート会員募集	27 P
8. あとがき・奥付	

平成22年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民局委託事業
2010年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会シリーズ(1)
「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。

当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成22年6月13日(日) 14:00~19:00 小雨決行

※中止の場合は午前10時までにご連絡します。

ところ: 県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当時の連絡先: 「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: **兵庫県立六甲山自然保護センター前**

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間: **14:00 (解散は同じ場所で19:00)**

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります)

受付: **13:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)**

参加費: **1人500円(教材、傷害・賠償保険料、軽食用おやつを含む)**

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはFAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。

●注意事項

静かに観察: 記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルを観察・調査します。池の力エネルギーが出てこなくなりますので、静かに観察します。池の中には入らず、カエルもつかまえません。

卵塊の調査: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

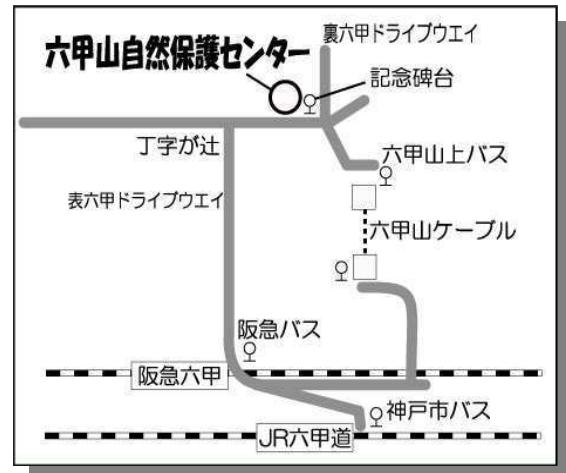
協力: 神戸小動物生態研究会、神戸大学ヒューマンコミュニティ創成研究センター

運営: 六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ)

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

●当日のプログラム

13:30 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



14:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

14:05 はじめに:

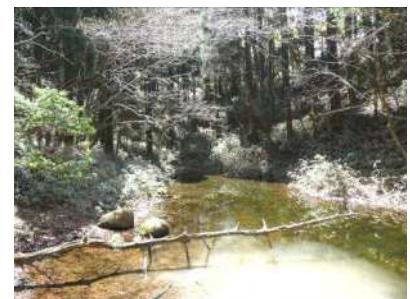
主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

14:15 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

■お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」

日本自然保護協会 自然観察指導員

久門田 充(くもんだ みつる)



■お話2:「1年間モリアオガエルを飼育しました」(実物持参)

小河保育所 榎本 聰子(えのもと さとこ)

■お話3:「今日の観察と調査の進め方について」(スタッフ)



15:10 グループで観察調査(靴底の消毒)

A・B・Cの3グループに分かれ、Aグループは下の池、Bグループは上の池で

観察調査します。Cグループは、二つ池の様子を眺めながら、六甲山の自然に親します。

各グループは10~15名、リーダーとサポートー3~5名でお世話します。(グループ編成表)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ(下池、主に経験者)	Bグループ(上池、主に初心者)
<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■下池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう!■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。	<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■上池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう!■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!	
Cグループ(近畿自然歩道、主に年少者・家族)	
<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)に親しもう■二つ池のモリアオガエルの卵塊を観察しよう■記念碑台や近畿自然歩道で、六甲山を楽しんでみよう	

18:20 記念碑台の東屋で、まとめ・休憩(軽食のおやつ)

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。

終わりのあいさつ

19:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内します。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと願っています。



特別観察会(1)「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

2010年6月13日



自然保護センターで説明



話を聞く子どもたち



傘を差して出発



散策路でサワガニを発見！



二つ池の手前で靴を消毒



モリアオガエルの卵塊



雨の中、目を凝らしてじっと見つめる



雨の中で観察



肩にとまつたモリアオガエル



帰着し、東屋で着替え



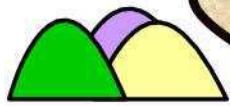
宮崎さんの工作教室、大サービス

2010年6月20日 大甲山を活用する会 事務局作成

イベント実施報告書(2010. 6. 13実施)

イベント名称	2010年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 第1回「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会 共催:兵庫県神戸県民局「六甲山自然保護センター環境学習プログラム」委託
実施目的・主要テーマ	■六甲山の自然に親しみながら、森の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しむ。 ■二つ池の上池・下池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。
開催日時	平成 22年 6月 13日（日）開始 14時 00分～ 終了 19時 00分
開催場所	六甲山自然保護センター、二つ池周辺
天候	天候：雨（梅雨入りの日） 気温： 15.2 ℃
イベント参加者	参加者大人 6名、子ども 10名、スタッフ14名、県民局 2名 参加者合計：32名（男性 15人 女性7人 男子 7人 女子 3人）
運営スタッフ ■講師 □スタッフ ※外部	Aグループ：L；久門田充 SL；村上定広 安全記録；岡谷恒雄、橋本いくゑ、 讚岐太郎、仲野大輔（神大） Bグループ：L；宮崎敏也 SL；尾崎尚子 安全記録；榎本聰子、岡井敏明 高尾千秋、佐藤伸明（神戸大） フリー：山本康典、大坪典子、堂馬英二、高尾忠男受付：尾崎尚子、橋本いくゑ 進行係：久門田充 記録係：堂馬英二、ビデオ：堂馬英二、 カメラ：堂馬英二 会計・事務局：高尾忠男 報告書：堂馬英二
実施内容	1. 開始時・活動前半：9時WSにて、実施連絡を開始。当初30名の参加者が悪天候を理由に14名が欠席。しかしそんな中でも16名が参加していただいた。12時に半に到着し、食事後準備へ。雨が降り、荒天が予想される中、スタッフも集まり13時半からスタッフ会議 2. 活動中盤：荒天のため、予定を変更し、15時半までセンターにてPPTにて説明。その後お菓子の振り分け、観察準備等を行い二つ池へ。観察地入り口で各班に分かれ順番に消毒し、観察地へ。大粒の雨の中、雨合羽、傘を持ちじっと観察 3. 活動後半：17時ごろ早めに観察を切り上げ、あずま屋で観察記録を記入し提出。その後、宮崎先生のおもちゃ作りを行い、18時に解散。荒天の中の実施は予定の変更を余儀なくされたが、けが人もせず、前日まで全く見られなかった卵塊も登場し、子どもたちにとっては、雨の六甲山も貴重な体験ではなかっただろうか！
実施結果	①参加予定者は30名だったが雨天を理由に半数ほどが欠席した。それでも16名（大人6人子ども10人）が参加した。神戸大学のESD授業の一環で指導員と学生が4名参加し、スタッフは合計14名も揃った。 ②荒天のため、予定を変更して、15時半までセンターにてPPTにて説明した。自然保護センターという拠点が活用できた。 ③観察地入り口で2班に分かれ順番に消毒し、二つ池でモリアオガエルの卵塊を観察した。「静かに観察してください」という言葉にしたがって、子どもたちが大粒の雨の中で、雨合羽を被り傘を持って30分近くじっと観察していたのは、感動的な情景であった。 ④前日までは全く見られなかった卵塊が少數だが確認できた。 ⑤17時頃、早めに観察を切り上げて、記念碑台の東屋にスタンドライトを設置して観察記録をまとめた。さらにオモチャづくりも楽しんだ。 ⑥神戸大学の学生は雨具が不十分だったので、つらかったとつぶやいた。子どもたちは雨の六甲山で貴重な体験をしたという様子がうかがえた。
事後処理 (報告など)	①神戸大学のESD授業では、当会のイベントに参加希望者が増えている。環境学習を専攻している学生もいるので、積極的な参加を求めたい。

2010年6月20日 作成：六甲山を活用する会・事務局



2010年「六甲山子どもパークレンジャー」
夜間観察会

「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」

平成22年7月3日（土） 19時00分～22時00分

大甲山上の記念碑台から近畿自然歩道を10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。

近畿自然歩道と「二つ池」の周辺に、森のホタルといわれる珍しい「ヒメボタル」が生息していることがわかりました。

夜間にストロボ発光をするという生態のホタルですので、夜間観察会で観察調査します。

この夜間観察会は、「六甲山子どもパークレンジャー」の催しの一つで、好奇心一杯の学童や大人の方の参加を求めてています。

大甲山の自然環境に親しみながら、林の中で静かに生きているヒメボタルとの出会いを楽しみませんか。

募集定員：30名

**募集対象：小学3年生以上の学童、
学生・一般参加者も歓迎**

参加費：500円（教材費実費含む）

**集合場所：県立六甲山自然保護センター前
(交通費は自己負担)**

指導者：久門田 充氏、渡邊 富章氏、安岡 拓郎氏他

運営スタッフ：六甲山子どもパークレンジャー運営委員

主催：六甲山を活用する会



夜の近畿自然歩道

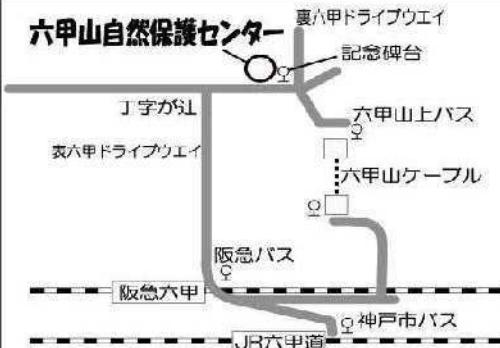
スケジュール：

- 19時00分 集合
六甲山自然保護センター前
無料駐車場があります
- 19時05分～19時25分
「記念碑台周辺と二つ池の様子、
ヒメボタル調べ」の説明
- 19時30分～21時20分
 - ・二つ池周辺に移動
 - ・ヒメボタルの発光調査
 - ・虫類の観察
- 21時30分～
・記念碑台で調査・観察のまとめ
- 22時00分 解散

持ち物：雨具、懐中電灯、筆記具、
昆虫ポケット図鑑など

服装：長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。



問合せ先：
六甲山を活用する会 事務局
TEL: 078-856-4756 FAX: 078-856-6616

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

ふりがな

お名前①

（　歳）

お名前②

（　歳）

ふりがな

お名前③

（　歳）

お名前④

（　歳）

ご住所

電話：(　　) - (　　)

FAX：(　　) - (　　)

Eメール

※参加のお申し込みは、**6月25日**までにお願いします。

2010年「六甲山・子どもパークレンジャー」夜間観察会 「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成22年7月3日(土) 19:00~22:00 小雨決行

※中止の場合は当日15時までにご連絡します。

ところ: 記念碑台周辺の近畿自然歩道および雑木林

当日の連絡先: 「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: 六甲山YMCA・本館受付前

(TEL078-891-0050)

集合時間: 19:00 (解散は六甲山YMCAで22:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には
無料駐車場があります)

受付: 18:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費: 1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはFAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(滑りにくい靴、雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。

●注意事項

夜間の観察: 記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いで、ヒメボタルを観察・調査します。ヒメボタルは深夜近くに発光するので、夜間に実施します。記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。

調査結果の活用: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

協力: 神戸小動物生態研究会、神戸大学ヒューマンコミュニティ創成研究センター

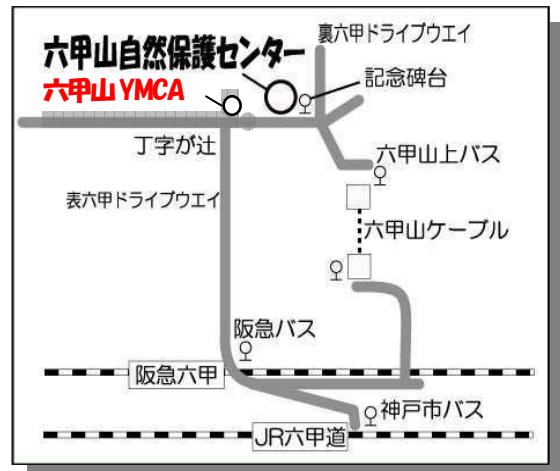
運営: 六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ)

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>



●当日のプログラム

18:30 受付開始 六甲山YMCA本館受付前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※駐車場は門に入った左側です。会場は本館の受付でご案内します。

18:55 六甲山YMCA／会議室に集合

19:00 はじめに：

主催のあいさつ：六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

本日の案内：日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

19:10 ヒメボタルの観察・調査についてのお話

■お話1：「六甲山のヒメボタル」／久門田 充(くもんだ みつる)

※スライドと資料提供：「六甲にもいるヒメボタル」(安岡 拓郎)

■お話2：「今日の観察と調査の進め方について」(スタッフ)



夜の近畿自然歩道でヒメボタルを観察



19:40 グループに分かれて現地に移動し、観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれ、近畿自然歩道の散策路沿いに歩きながら、

ヒメボタルが発光する状態を観察します。Aグループは二つ池で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。Bグループは、二つ池の様子を眺めています。

グループは10～15名で編成し、リーダーとサポーター3～5名でお世話をします。 モリアオガエルの卵塊
(グループ編成表)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ(主に経験者・年長者)	Bグループ(主に初心者・家族)
<ul style="list-style-type: none">■六甲山ホテルの裏から近畿自然歩道を東に向かって進んで、記念碑台からドライブウェイを通って、六甲山YMCAに戻ります。■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■二つ池でモリアオガエルの卵塊や、夜間の動きを調べます。調査表に記入します。	<ul style="list-style-type: none">■六甲山YMCAからドライブウェイを通って記念碑台に行きます。記念碑台から二つ池の北側ポンプ小屋まで行き、来た道を引き返します。■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■二つ池でモリアオガエルの卵塊を静かに観察します。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！

21:30 六甲山YMCAに戻って、まとめ・休憩

記念碑台周辺で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。 終わりのあいさつ

22:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと願っています。

2010年「六甲山・子どもパークレンジャー」夜間観察会 「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成22年7月3日(土) 19:00~22:00 小雨決行

※中止の場合は当日15時までにご連絡します。

ところ: 記念碑台周辺の近畿自然歩道および雑木林

当日の連絡先: 「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: 六甲山YMCA・本館受付前

(TEL078-891-0050)

集合時間: 19:00 (解散は六甲山YMCAで22:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には
無料駐車場があります)

受付: 18:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費: 1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはFAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(滑りにくい靴、雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。

●注意事項

夜間の観察: 記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いで、ヒメボタルを観察・調査します。ヒメボタルは深夜近くに発光するので、夜間に実施します。記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。

調査結果の活用: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

協力: 神戸小動物生態研究会、神戸大学ヒューマンコミュニティ創成研究センター

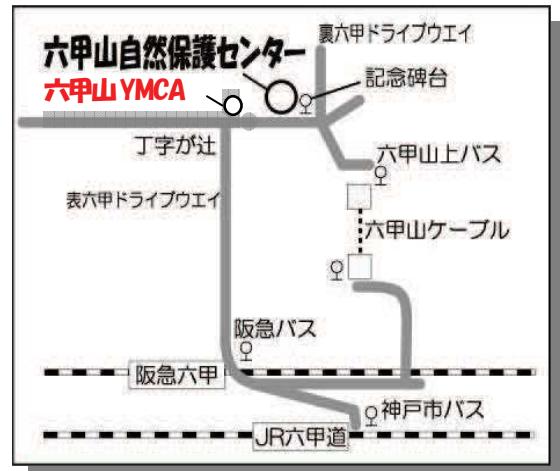
運営: 六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ)

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>



●当日のプログラム

18:30 受付開始 六甲山YMCA本館受付前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※駐車場は門に入った左側です。会場は本館の受付でご案内します。

18:55 六甲山YMCA／会議室に集合

19:00 はじめに：

主催のあいさつ：六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

本日の案内：日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

19:10 ヒメボタルの観察・調査についてのお話

■お話1：「六甲山のヒメボタル」／久門田 充(くもんだ みつる)

※スライドと資料提供：「六甲にもいるヒメボタル」(安岡 拓郎)

■お話2：「今日の観察と調査の進め方について」(スタッフ)



夜の近畿自然歩道でヒメボタルを観察

19:40 グループに分かれて現地に移動し、観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれ、近畿自然歩道の散策路沿いに歩きながら、

ヒメボタルが発光する状態を観察します。Aグループは二つ池で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。Bグループは、二つ池の様子を眺めています。



グループは10～15名で編成し、リーダーとサポートー3～5名でお世話をします。 モリアオガエルの卵塊
(グループ編成表)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ(主に経験者・年長者)	Bグループ(主に初心者・家族)
<ul style="list-style-type: none">■六甲山ホテルの裏から近畿自然歩道を東に向かって進んで、記念碑台からドライブウェイを通って、六甲山YMCAに戻ります。■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■二つ池でモリアオガエルの卵塊や、夜間の動きを調べます。調査表に記入します。	<ul style="list-style-type: none">■六甲山YMCAからドライブウェイを通って記念碑台に行きます。記念碑台から二つ池の北側ポンプ小屋まで行き、来た道を引き返します。■調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■二つ池でモリアオガエルの卵塊を静かに観察します。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！

21:30 六甲山YMCAに戻って、まとめ・休憩

記念碑台周辺で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。 終わりのあいさつ

22:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと願っています。

イベント実施報告書(2010. 7. 10実施)

イベント名称	記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会 助成:子どもゆめ基金
実施目的・主要テーマ	1. ヒメボタルの夜間観察 2. 生息状況の記録 ※7月3日(土)の予定であったが雨天のために中止した。開催の要望が強かったので、1週間後に当初の予定を簡略して開催した。
開催日時	2010年7月10日(土) 19時30分～20時50分
開催場所	集合・解散:六甲山記念碑台駐車場、野外活動:近畿自然歩道
天候	晴れ
イベント参加者	参加者:子ども11名(男6、女5)、大人4名(男2、女2)、保育士2名(女2)、神戸大学 ESD 学生4名(男1、女3) スタッフ:5名(男5)。以上26名(男14、女12)
運営スタッフ ■講師 □スタッフ※外部	■久門田 □岡、※高尾(神戸大学)、村上、堂馬 以上5名
実施内容	<p>1. 開始時・活動前半：</p> <p>六甲山記念碑台駐車場の階段付近で19時から受付をした。参加者の集まりは早く、参加意欲が高かった。19時30分に講師の久門田さんが予定と注意事項を説明した。すでに暗闇に覆われていた。</p> <p>2. 活動中盤：</p> <p>記念碑台駐車場で靴の消毒をし、家族や仲間単位に分かれて、全員で近畿自然歩道を歩いた。懐中電灯を消して、5つの観察点で1分程度、周囲を見渡した。ヒメボタルのストロボ発光は気が付かないほど微細であった。真っ暗な山道を注意しながら歩いて、二つ池の下部まで辿って、同じ道を引き返した。この頃になると、観察の目が養われヒメボタルを発見出来るようになった。</p> <p>3. 活動後半・終了時：</p> <p>帰り道で一部の人は、二つ池に下って、ヒメボタルの観察を行った。夜間に活動するモリアオガエルを目にした人は感激していた。約1時間の観察を終えて記念碑台に戻った。23個のヒメボタルを発見したという集計がされた。階段に集まって、数人の子どもから体験の感想が発表された。夜の山道を歩くという未知の体験や、ヒメボタルを初めて観察できたという驚き、また来たいという声が上がった。20時50分に解散。</p>
実施結果	<p>1. 臨時の開催は成功だった</p> <p>夜間観察会の開催は適切な集合場所がなく、交通手段も限られるため、運営するのが難しい。参加者の自己責任を強調して臨時開催した。そのためか、スタッフの指示に敏感に対応してくれた。いい事例ができた。</p> <p>2. ヒメボタルの発光数は少ない</p> <p>ヒメボタルの発光時間の研究結果によると、対象地域で盛んになるのは深夜ということであった。交通の便や安全管理の面で、早い時間に開催したため、観察できたヒメボタルは少なかった。深夜に観察会を開催したいという意見はあったが、それには運営体制を基本的に考える必要がある。</p>
備考 (会計、記録、保管資料など)	神戸大学のESD授業の一環で学生4名、引率教員1名の5名が参加された。当会の環境学習に参加を希望する学生が増えているとのことで、評判が良い。参加学生にスタッフ側で協力してもらい、継続的な関わりも期待したい。

2010年7月10日 作成:六甲山を活用する会事務局

2010年夏の 「六甲山子どもパークレンジャー」を目指そう！

とき：平成22年8月1日（日）
午前9時～午後4時30分

ところ：神戸市立六甲山小学校・
記念碑台周辺

六甲山の自然に親しみ、
子どもたちがたくましく
育っていくのを支援します。



A. 子ども パークレンジャー コース

費用：1,000円（ケーブル・山バス代、保険料、教材費など含む）
(山上に直接お越しの方 500円)

定員：30名

対象：小学校3年生～6年生（児童のみ）
(六甲山の自然や生物を調査したり学習したい方)
持ち物：弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム

- ・国立公園六甲山の魅力を知ろう
- ・夏の六甲山の自然を調べよう

<昼 食>

午後のプログラム

- ・観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- ・まとめたことを発表しよう

集合：午前9時 六甲ケーブル下駅
ケーブル山上バスで六甲山小学校へ
開講のあいさつ

会場周辺



閉講のあいさつ

解散：午後4時半 六甲ケーブル下駅

費用：子ども1,000円（ケーブル・山バス代、
大人1,500円（保険料、教材費など含む）
(山上に直接お越しの方 子ども・大人とも 500円)

定員：30名

対象：子ども・家族（自然環境に親しみたい方）
持ち物：弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム

- ・夏の六甲山の自然に触れてみよう
- ・記念碑台周辺の自然観察
- ・自然保護センターを訪ねてみよう

<昼 食>

午後のプログラム

- ・六甲山の夏の思い出をつくってみよう



【お申し込み・お問い合わせは】

六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3
TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

主催：六甲山を活用する会

運営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ、フィールド・オブ・ゆう

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成：セブンイレブンみどりの基金、大阪コミュニティ財団、こどもゆめ基金、

コープこうべ環境基金

2010年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」 参加のてびき

このたびは「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき：平成22年8月1日(日) 9:00～16:30 小雨決行

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ：県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林
神戸市立六甲山小学校(TEL:078-891-0328)

当日の連絡先：「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●交通・集合場所・受付

①六甲ケーブルご利用の方は

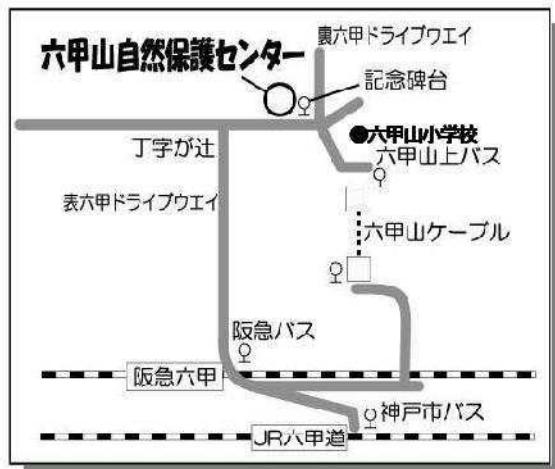
※六甲ケーブル下駅集合(受付8:30、集合9:00／解散16:30)

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場に行かれる方は

※六甲山小学校(体育館)集合(受付9:20、集合9:50／解散:16:00)

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場)



●参加費(集合場所にてお支払いください。資料・名札などをお渡します)

子ども:1,000円、大人:1,500円(山上に直接お越しの方:子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブルの乗車料(往復)、六甲山上循環バス乗車券(往復)、傷害および賠償保険料

※六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご負担ください



●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、軍手、雨具類。

持ちもの：軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、植物や昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。

●注意事項

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催：六甲山を活用する会 (運営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ)

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

　　神戸小動物生態研究会

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

※お問い合わせは六甲山を活用する会へ：TEL:050-3743-9897



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース:1グループ

(小学校3年生以上、または過去2回以上ご参加のお子様、10名程度)

B. ファミリーコース:2グループ

(今回初めてご参加の方、または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者、20名程度)

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合(同じケーブルに乗りります。時間厳守)

(出席確認、資料などの配付。参加費をいただきます。保護者のお見送り)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山上循環バス乗車～記念碑台

(お車の方は記念碑台駐車場をご利用ください)

9:50 六甲山小学到着(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館で参加費をいただきます。資料・名札をお渡しします)



10:00 開会式:体育館

ごあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校 校長 久保 広昭

すすめ方・なかま紹介:神戸小動物生態研究会 久門田 充

・Aコース1グループ、Bグループ2グループ編成

・各グループに指導者と世話役が2～3名(記念写真を撮影)



10:30 朝のプログラム(グループに分かれて活動します)

・各グループは8～12名、リーダーとサポーター2～3名でお世話します

・出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
Aコースは1グループで、「二つ池の水生生物探し」を行い、観察や調査します。 モリアオガエルのオタマジャクシが池に一杯のころです。水生生物の記録をつけてもらいます。	Bコースは2グループが一緒になって、夏の六甲山の自然環境に親しみます。記念碑台や周辺の散策路・雑木林などで「六甲山の自然観察」をし、二つ池でオタマジャクシも見ます。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！	

12:25 記念碑台周辺で昼食(各自ご用意ください)

13:10 午前中の活動の様子の紹介(各グループ3分・活動の写真3点)

13:30 午後のプログラム(体育館でグループに分かれて活動します)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
観察・調査した虫のことなどをまとめます。「二つ池周辺での虫探し」で発見した虫の標本づくりのために、名前を調べて写真をとります。「二つ池の水生生物探し」で得たことを発表します。	夏の六甲山に親しんだ感想をまとめて、発表します。「オタマジャクシを飼育して観察することを希望する方には、オタマジャクシを調べて、持ち帰っていただきます。
※「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)を書く。	

15:10 1日の体験発表(各グループ3分)

15:40 閉会式

16:00 六甲山小学校出発(臨時バス。六甲山小学校に直接来られた方は解散)

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散(保護者のお迎え)

●お願い

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員として連絡費用などをご支援いただきたいと願っています。



2010年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

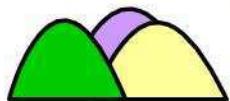
2010年8月1日



イベント実施報告書

イベント名称	2010年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主 催：六甲山を活用する会 運 営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協 力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株 神戸小動物生態研究会 後 援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	六甲山が子どもたちの成長と交流の場となり、地域の活性化に繋げること。 ①六甲山の自然調査 ②六甲山の自然環境へ理解を深め、自主的に行動できるようになる ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる
開催日時	2010年 8月 1日(日)9時集合～ 16時30分解散(六甲ケーブル下)
開催場所	県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林、六甲山小学校
天 候	天候：曇り～快晴 気温：六甲山小 24 °C 一言コメント：昼前から快晴
イベント参加者	【Aコース】 10名(子ども 10名) 【Bコース】 10名(大人 5名、子ども 5名) 参加者合計 20名 + スタッフ8名 = 28名 (男子:9名、女子:6名、男性:7名、女性 6名)
運営スタッフ ■講 師 □スタッフ ※外部	■A:子どもパークレンジャーコース指導:「二つ池の水生生物探し」久門田充 ■B:ファミリーコース指導:「自然観察」尾崎尚子 □運営:藤原壯一、岡 敏明、橋本いくゑ、岡本正美、岡井敏博、堂馬英二 ※六甲山小学校:久保広昭校長、加藤教頭
実施概況	<開始時・活動前半> 1. 六甲山直行(久門田・藤原)とケーブル班6名(WSに5名タクシーでケーブル下へ)。 2. ケーブルは予定を早めて18名が9:00に乗車。団体バスも手配されていた。 9:30に六甲山小学校体育館に集合、設営し、開始する。 <活動中盤> 3. A:二つ池に直行し、上池で水質検査の後、水生生物の調査を実施。 B:六甲山小附近から自然観察を行い、ガイドハウス・センターを経て二つ池に到着。 4. 12:20にセンターに戻って、屋内外で昼食。13:00過ぎに六甲山小に向かう。 <活動後半> 5. 13:20午後の部を開始。 6. A:採取した水生生物の名称の同定を行い、標本整理。 オタマジャクシの重量測定も行う。 B:体験の確認を行い、絵葉書づくりを行った。 オタマジャクシの持ち帰り・飼育の説明も加えた。 <終盤> 7. A:代表が発表、B:5名が絵葉書を発表した。
備 考 (会計、記録、保管資料等)	直前になって、体調不良で辞退者が相次いだため、当初予定より参加者が大幅に減った。

平成22年8月2日 作成:事務局



2010年「六甲山子どもパークレンジャー」
特別観察会シリーズ

第2回「二つ池でトンボたちを探そう！」

平成22年9月5日(日) 10時00分～15時00分 小雨決行

※雨天順延の場合は 9月12日(日)に実施します。

夏には六甲山の二つ池を埋め尽くしていたモリアオガエルのオタマジャクシがカエルに成長した姿を観察できました。

秋になると、林の中に消えて行ったカエルにかわって、二つ池で生まれた様々な種類のトンボが飛来し、産卵を始めます。

調査を始めて3年目、まだまだわからないことばかりです。今年の秋も、あの瑠璃色に輝く美しい大型のトンボ「オオルリボシヤンマ」が見られるでしょうか？

トンボやその他の水生生物と一緒に観察・調査して、生き物の命を知りましょう。

募集定員：30名（先着順で受付）

募集対象：小学3年生以上の学童、

家族、一般参加者も歓迎

参加費：500円（教材費実費）

**集合場所：県立六甲山自然保護センター前
(交通費は自己負担)**

指導者：久門田 充氏、渡邊 富章氏他

運営スタッフ：六甲山子どもパークレンジャー運営委員

主催：六甲山を活用する会

共催：兵庫県神戸県民局

(環境学習プログラム提案・委託)

協力：神戸小動物生態研究会

問合せ先：

六甲山を活用する会 事務局

TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616



オオルリボシヤンマ

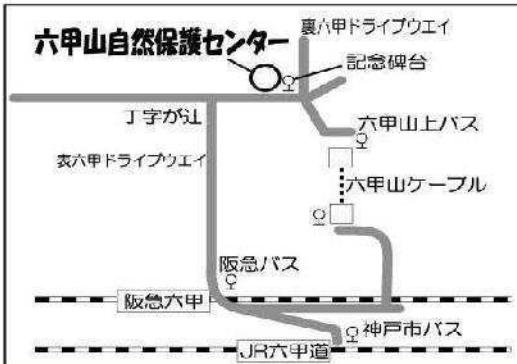


二つ池

スケジュール：

- 10時00分 集合
六甲山自然保護センター前
- 10時05分～11時00分
「二つ池の様子とトンボ調べ」の説明
- 11時05分～13時50分
 - ・二つ池周辺に移動
 - ・オオルリボシヤンマの観察
 - ・トンボのヤゴなども観察
 - ・星食を含む
- 14時00分～
 - ・レクチャールームで観察・調査のまとめ
- 15時00分 解散

- 持ち物・服装：**弁当・水筒、長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴、防虫ネット、救急薬品（ムヒなど）、捕虫網（捕らえても持ち帰れません）、筆記具、昆虫ポケット図鑑など**



参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールでお申し込みの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

①お名前 (年齢) 小学校 年生)

②お名前 (年齢) 小学校 年生)

③お名前 (年齢) 小学校 年生)

ご住所 〒

電話 : () - FAX : () -

Eメール :

※参加の受付開始は**8月5日**から、お申し込みは**8月25日**までにお願いします。

平成22年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民局委託事業
2010年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会シリーズ
第2回「二つ池でトンボたちを探そう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でトンボたちを探そう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成22年9月5日(日) 10:00~15:00 小雨決行

※中止の場合は午前7時30分時までにご連絡します。

※雨天順延の場合は9月12日(日)に実施します。

ところ: 県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先: 六甲山を活用する会・事務局

堂島(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所: 兵庫県立六甲山自然保護センター

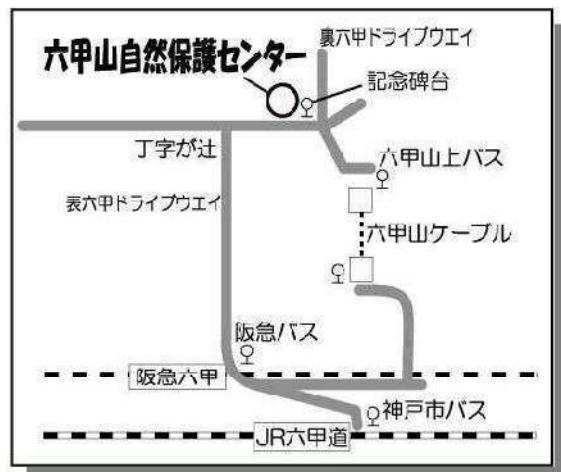
(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間: 10:00 (解散は同じ場所で15:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には
無料駐車場があります)

受付: 9:45から (参加費をお支払ください。資料等を配付)

参加費: 1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)



●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、**長靴**(A調査グループは持参)、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの: 軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・トンボ類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、捕虫網、虫かごなど。

オオルリボシヤンマ

静かに観察: 記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、トンボを観察・調査します。静かに観察します。捕まえた昆虫は逃がしてあげましょう。池へは網、虫かごは持って行けません。

虫類の調査: 参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

協力: 神戸小動物生態研究会

運営: 六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ運営委員)

(お問い合わせ TEL: 050-3743-9897)



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkasan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

●当日のプログラム

9:45 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



六甲山自然保護センター

10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充



二つ池の上の池

10:10 二つ池の様子とトンボの観察・調査についてのお話

- ① 今年の二つ池の自然環境と水生生物について
(スライド、標本などで紹介)
- ② 今日のトンボの観察と調査の進め方について

10:30 「記念碑台でトンボとりをしよう」(記念写真を撮影)

つかまえたトンボや虫の名前を調べる。

11:05 二つ池に移動し、観察調査をする(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれ、Aグループは上の池で調査、Bグループは下の池で観察・体験します。
各グループは10名以内で、指導者とサポーター数名がお世話します。(当日にグループ編成表を配付)
捕虫網は、保護センターに置いてから行きます。(記念写真を撮影)

A・B各グループ
■二つ池周辺の自然・地形を観察しよう
■池の様子を観察しよう「何か生き物はいるかな？」
■トンボたちの観察をしよう(動き回らずに静かに観察する)
■Aグループでは、見つけたトンボたちの特徴や名前を調査票に書き入れる。
※ 調べたこと、気づいたこと、発見したことを 「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう！

12:15 昼食(上の池の東側、アセビ調査実験区画にて)

午後も引き続き観察・調査。

池の中のヤゴ、周囲の昆虫も調べる。

14:00 自然保護センター・レクチャールームで観察・調査のまとめ

記念碑台と二つ池で観察・調査したことのまとめをしよう。

各自がグループ活動シートに記入。

終わりのあいさつ

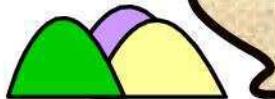
15:00 解散

気をつけてお帰りください。

●お願い

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内します。保護者の皆さんにはサポート会員(年会費2000円)として連絡費用などを支援いただきたいと願っています。



2010年「六甲山子どもパークレンジャー」
特別観察会シリーズ

第1回 「二つ池でモリアオガエル調べよう！」

平成22年6月13日(日) 14時30分～19時00分 小雨決行
※小雨決行します

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。

そこには最近見かけなくなったモリアオガエルがたくさん棲んでいます。

モリアオガエルは池のそばの樹木に卵塊を産み付けるという珍しい繁殖をします。

今年はどれくらい多くの卵塊があるのか、みんなで調べてみましょう。

この特別観察会は、「六甲山子どもパークレンジャー」の催しの一つで、兵庫県神戸県民局の環境学習プログラムとして委託を受けています。

六甲山の自然環境に親しみながら、林の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しんでください。

募集定員:30名(先着順)

募集対象:小学3年生以上の学童、

親子参加は5歳以上

参加費:500円(教材費実費、軽食付き)

**集合場所:県立六甲山自然保護センター前
(交通費は自己負担)**

指導者:久門田 充氏、渡邊 富貴氏他

運営スタッフ:六甲山子どもパークレンジャー運営委員

主催:六甲山(自然保護センター)を活用する会

共催:兵庫県神戸県民局

(環境学習プログラム提案・委託)

問合せ先:

六甲山(自然保護センター)を活用する会 事務局

TEL:078-856-4756 FAX:078-856-6616



モリアオガエル



モリアオガエルの卵塊

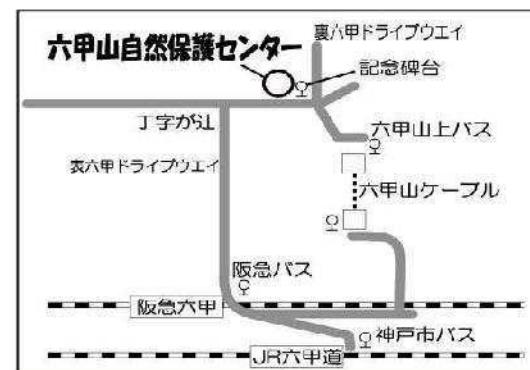
スケジュール:

- 14時00分 集合
六甲山自然保護センター前
無料駐車場があります
- 14時00分～15時10分
「二つ池の様子とモリアオガエル調べ」の説明
- 15時10分～18時20分
 - ・二つ池周辺に移動
 - ・モリアオガエルの卵塊調査
 - ・カエルの観察
- 18時20分～
 - ・記念碑台で調査・観察のまとめ
- 19時00分 解散
・軽食を用意します

持ち物: 雨具、懐中電灯、筆記具、昆虫ポケット図鑑など

服装: 長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。



参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkasan-katsuyo.com

ふりがな

お名前①

(峰 年)

ふりがな

(峰 年)

ふりがな

お名前③

(峰 年)

ふりがな

(峰 年)

ご住所 〒

電話:() - FAX:() -

Eメール

※参加のお申し込みは、**6月5日**までにお願いします。



特別観察会(2)「二つ池でトンボたちを探そう！」

2010年9月5日



久門田さんの説明



記念碑台で虫取り



記念碑台で虫取り



記念碑台で虫取り



二つ池に向かう



自然保護センターの前で集合



アセビ調査区で昼食



二つ池で説明



水生生物の調査



アセビ調査区で休憩



トンボを捕る



ヘビも登場



水生生物を調べる



オオルリボシヤンマのオスと
メスを初めて捕らえた



採取した虫を調べる



採取した虫の説明調

イベント実施報告書(9月5日実施)

イベント名称	特別観察会 第2回 二つ池でトンボたちを探そう！
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会 共催:兵庫県神戸県民局 協力:神戸小動物生態研究会
実施目的・主要テーマ	①六甲山の自然環境に親しむ ②六甲山の「ナチュラリスト」を育成する ③二つ池でトンボやオタマジャクシなどを観察・調査する ④子どもパークレンジャー仲間をつくる
開催日時	2010年9月5日（日） 開始10時10分～ 終了15時00分
開催場所	県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林
天候	天候:晴れ、気温:33℃、一言コメント:六甲山上なのに下界並みに暑い。
イベント参加者	Aチーム(下池) 4名(大人 0名、子ども 4名) Bチーム(上池) 7名(大人 8名、子ども 12名) 大人8名 子ども16名 計24名参加
運営スタッフ ■講師 □スタッフ ※外部	■自然観察指導:Aチーム・久門田充、Bチーム・渡邊 富章(2名) □サブリーダー:Aチーム・村上定広、Bチーム・藤原 壮一(2名) □安全・記録:Aチーム・岡井 敏博、Bチーム・岡本 正美(2名) 本部運営:堂馬英二(1名) 神戸県民局:大山 京子、伴 芙美香(2名) 以上合計9名(総計33名)
実施内容	1. 自然保護センターでガイダンス:パワー・ポイントや教材・標本を使って、トンボ類の説明を行った。平易な解説であったが幼い子どもは退屈そうだった。 2. 記念碑台と周辺に出かけて、虫取りを行った。記念碑台の南面や六甲山ホテル駐車場の北側に初めて出向いた。汗をかきながら虫取りに熱中した。Aチームは調査班として二つ池での観察に先行した。 3. 二つ池でAチームはトンボ調査や水生生物の収集調査を行った。Bチームは散策路を水車跡まで辿った跡、上池・下池一帯を観察し、二つ池でオタマジャクシに触れた。 4. スタッフが上池に入って、トンボ捕りに奮闘した。その結果、オオルリボシヤンマのメス・オスを採取することができた。 5. アセビ伐採実験調査地域の雑木林で昼食を摂った。日陰で涼しかった。各自用に折り畳み椅子を用意したので、休憩が快適であった。 6. 自然保護センターに戻って、採取した虫たちを図鑑で照合しながら同定した。感想文を認めて、予定通りに終了して解散した。
実施結果	1. 出席予定者が突然欠席するなど、参加者の確保に苦労したが、24名の参加を得て一安心した。募集が難しい状況になっているので、工夫が必要になる。 2. 昨年は「オオルリボシヤンマを探そう」というテーマにしたもの、飛来しなかったので、テーマを「トンボたち…」に変えた。そのオオルリボシヤンマが飛来して、見事に雌雄を捕捉できた。他の昆虫も含めて標本にする。 3. 「二つ池」が環境学習のフィールドとして定着してきた。周辺部を含めて「環境学習林」に整備していく過程にあるが、段階的な活動範囲を拡げていきたい。そして学習ツールやノウハウを揃えて、六甲山らしい環境学習プログラムを整備したい。
事後処理 (報告など)	1. アンケート類や調査結果を環境学習の報告書としてまとめたい
備考(会計、記録、保管資料など)	1. 県民局への正式報告書を作成し、送付する予定

2010年9月10日 作成:事務局

2011年冬の六甲山

子どもパークレンジャーを目指そう！

とき：平成23年1月30日(日)

(午前9時～午後4時30分)

ところ：神戸市立六甲山小学校・記念碑台周辺

六甲山の自然に親しみ、
子どもたちがたくましく
育っていくのを支援します。

A. 子どもパークレンジャーコース

凍った二つ池

六甲山らしい環境学習プログラムを推進している市民団体が「六甲山子供パークレンジャー・クラブ」を設立しました。六甲山登の小学生が六甲山の自然に親しみ学ぶ機会を提供します。

B. ファミリーコース

ほだきの虫探し

費用：1,000円（ケーブル・山バス代、保険料、教材費など含む）
(山上に直接お越しの方 500円)

定員：30名

対象：小学校3年生～6年生（児童のみ）

（六甲山の自然や生物を調査したり学習したい方）

持ち物：防寒具、弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム

- ・冬の六甲山の自然を調べよう
- ・「二つ池」辺りの植物や昆虫を観察する

<昼 食> 温かい豚汁をサービスします

午後のプログラム

- ・観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- ・まとめたことを発表しよう

集合：午前9時 六甲ケーブル下駅
ケーブル山上バスで六甲山小学校へ
開講のあいさつ

会場周辺



開講のあいさつ

解散：午後4時半 六甲ケーブル下駅

費用：子ども1,000円（ケーブル・山バス代、大人1,500円（保険料、教材費など含む）
(山上に直接お越しの方 子ども・大人とも 500円)

定員：30名

対象：子ども・家族（自然環境に親しみたい方）

持ち物：防寒具、弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム

- ・冬の六甲山の自然に触れてみよう
- ・記念碑台周辺の自然観察

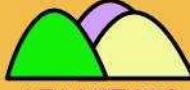
<昼 食> 温かい豚汁をサービスします

午後のプログラム

- ・みつけてみよう冬に生きる虫たち



【お申し込み・お問い合わせは】



六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3

TEL: 050-3743-9897 / FAX: 078-856-6616

メール: info@rokkosan-katsuyo.com

主催：六甲山を活用する会

運営：六甲山子どもパークレンジャー・クラブ、フィールド・オブ・ゆう

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成：セブン-イレブンみどりの基金、大阪コミュニティ財団、子どもゆめ基金

コープこうべ環境基金

2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

参加のてびき(1/30)

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき: 平成22年1月30日(日) 小雨決行

* 中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

ところ: 神戸市立六甲山小学校、記念碑台周辺

● 当日の連絡先

六甲山小学校 TEL078-891-0328

六甲山を活用する会

事務局 TEL050-3743-9897

代表幹事 堂馬 携帯 TEL090-3288-0569



● 参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース(小学校3年生～6年生 20名程度)

※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様。

B. ファミリーコース(子ども・大人 20名程度)

※今回、初めてご参加の方または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

● 交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合：集合時間 9:00(受付8:40) ・ 解散時間 16:30

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山小学校(体育館)集合：集合時間 9:50(受付9:30) ・ 解散時間 16:00

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(積雪にご注意、無料駐車場)

● 参加費 (集合場所にてお支払いください)

子ども1,000円 ・ 大人1,500円 (山上に直接お越しの方は子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブルの乗車賃(往復)、六甲山上循環バス乗車券往復、傷害および賠償保険料。
(六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご準備ください。)

● 服装・持ちもの

服装: 防寒具、手袋(予備)、ハイキング靴(雪があるので長靴・スノーシューズがいい)、マフラー・タオル、雨具類、帽子。

持ちもの: 軽ザック、筆記具、弁当、食器(お椀、箸・スプーン)、水筒(保温のきく魔法瓶タイプの方が良い)、着替え(靴下の替え等)、おやつ(アメやチョコレート等)、ポケットティッシュ、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ、拾った木の実等を入れます)、使い捨てカイロ、体育館シューズ(上履き)など。

※荷物は六甲山小学校に置いて、簡単な持ちもので移動します。

※ゴミは自分で持ち帰っていただきます。温暖化防止などにもご協力をお願いします。

● 主催機関

主催: 六甲山を活用する会 (問い合わせ先 TEL050-3743-9897)

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、フィールド・オブ・ゆう
後援: 環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乘ります。時間厳守です。

(※出席確認、保護者のお見送り。参加費はここでいただきます。)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山循環バス乗車～記念碑台 (※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)

9:50 六甲山小学校到着

(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、参加費を体育館にていただきます。)



10:00 開会式:体育館 進行担当:越智 正篤

ごあいさつ:六甲山を活用する会: 代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校: 校長 久保 弘昭

環境省神戸自然保護官事務所:所長 松尾 浩二



すすめ方＆なまき紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに2～3人、安全管理を担当)

Aコース2グループ編成、Bコース2グループ編成

A:人と自然の博物館:鈴木 武、神戸小動物研究会:宮崎 敏弥

B:六甲山を活用する会:尾崎 尚子神戸小動物研究会:久門田 充

10:20 朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「六甲山の冬をみつけよう」 ※二つ池環境学習林で自然を観察・調査する ・冬の木をみつけよう ・冬のさまざまな“いのち”を知ろう	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※記念碑台周辺で自然を体験しよう ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう ・「冬の六甲山」ってどんなの？
※ 観察地域で発見したことをメモしよう！	

12:30 昼食(各自ご用意下さい) ※温かい豚汁をサービスします
(アケビグループの皆さん)



13:15 午後のプログラム 進行担当:越智 正篤

記念集合写真撮影

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「冬のいきものを観察しよう」 「観察した植物や自然のことをまとめてみよう」	「ほだぎの中から冬の虫を探そう」 「冬の六甲山」の感想を伝えよう

清掃、アンケート記入

15:50 閉会式

16:00 六甲山小学校出発(臨時バス利用)

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)



●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。



2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2011年1月30日



3人娘が出発



ケーブルに乗って六甲山上に



バスをおりると雪の世界



久保校長先生が歓迎



六甲山小学校に全員集合



雪道に入していく



環境省の松尾レンジャー



豚汁のお代わり、どうぞ



凍った上の池



アセビ調査区で観察



3代でほだぎの虫探し



雪の校庭でほだぎの虫探し



感想発表します

2011年2月5日 作成:六甲山を活用する会事務局

イベント実施報告書(2011.1.30 実施)

イベント名称	2011年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	助成: 子どもゆめ基金、協力: 人と自然の博物館、六甲摩耶鉄道(株)、六甲山小学校、後援: 環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	Aコース : 冬の六甲山の自然を調べよう 「二つ池」辺りの植物や昆虫を観察する Bコース : 冬の六甲山の自然に触れてみよう 記念碑台周辺の自然観察
開催日時	平成23年1月30日（日） 開始9時00分～ 終了16時30分
開催場所	神戸市立六甲山小学校・記念碑台周辺・二つ池環境学習林
天候	天候: 快晴、気温: -4°C (六甲山小学校)、一言コメント: 積雪10cmの冬景色
講 師	1. 鈴木 武: 兵庫県立人と自然の博物館 研究員 2. 久門田 充: 兵庫県自然観察指導員 3. 宮崎 敏弥: 神戸小動物研究会 4. 越智 正篤: 有限会社フィールド・オブ・ゆう 代表取締役 5. 渡邊 富章: 渡邊 富章 6. 尾崎 尚子: 六甲山を活用する会・幹事
イベント参加者	参加者: 男性3名・女性6名、男子10名・女子17名 <u>合計: 36名</u> 講師・ボランティースタッフ: 19名、オブザーバー: 2名 (環境省職員) 男性14名・女性7名 <u>合計21名</u> 合計: 男性17名・女性13名、男子11名・女子17名 <u>総計57名</u>
運営スタッフ ■講師 □スタッフ ※外部	事務局: 岡井 敏博。ケーブル下受付: 尾崎尚子・橋本いくゑ、六甲山小受付: 村上定弘。進行管理: 堂馬英二・越智正篤。記録係・カメラ・ビデオ: 堂馬英二・岡井敏博。賄い係: あけびグループ、会計・報告書: 岡井敏博。 A-1グループ: 鈴木 武、A-2グループ: 宮崎 敏弥、進行管理: 越智 正篤 B-1グループ: 久門田 充、B-2グループ: 尾崎 尚子、ホダギ指導: 渡邊 富章
実施内容	①午前: 雪遊びと自然観察を平行して実施した。Aグループ（小3以上、パークレンジャー経験者）18名は二つ池環境学習林にて雪の林や池の自然観察。その後ポンプ場まで行った。Bグループ（小2以下、パークレンジャー未経験者）18名は雪遊びや自然観察しながら散策路を行き、二つ池にて氷のはった池の上で色々な自然観察をした。 ②昼食は六甲小学校で大盛りの豚汁をサービス ③午後: ホダ木の中の昆虫探しと外での雪遊びの組に分かれた。 ④最後のまとめとして、子どもの感想発表と保護者からの意見もいただいた。
実施結果	①午前の野外活動: 幸い好天で雪も残っていて、雪の足型、顔型を作ったり、坂ではおしりで滑ったり、冬芽やアセビ年輪、巨大な霜柱、動物の足跡の観察、木登りなど日常ではできない体験をした。気温／地温の違いに驚き動物の冬越しとの関連を説明した。アセビ残木に人気があり持ち帰る子どももいた。下の池ではハート型の種明かしも行った。 ②午後の活動: 六甲山小学校にてホダ木の中の昆虫探しに熱中した。指導者も初めて見たような大きなタマムシの幼虫も発見されて、虫の冬越しの様子に感動した。雪合戦に興じるチームもあった。 ③感想発表: Bチームの小さな子どものほうが正直な感想を発表した。また、保護者からも来年もやってほしいとの熱心な意見がでた。 ④事故もなく安全に終了できた。時間がタイトでアンケートなどを書く時間が少なくなったので修正したい。ひとところより参加者が減っているので、口コミ重視などこれまでやらなかった参加者アップの手を打って行きたい。

2011年2月1日 作成: 六甲山を活用する会事務局

六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 「サポート会員」募集

1. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を運営します

神戸市内外の小学校児童を対象に、六甲山上で自然環境に触れ合って体験学習して、自然や環境を守る「ナチュラリスト」の態度を身につけてもらうことを支援しています。

当会が催している環境学習のプログラムに参加された方は、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」会員（小学校3年生以上を正会員、年少者を準会員）として無料登録して、継続的に体験・学習する機会を提供していきます。

小学校の卒業時には、次のような成長をしてほしいと考えています。

- ①「二つ池」の生態系に愛着を持ち、自分なりの発見をする
- ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につけている
- ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる
- ④自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する

初心者の方には、「六甲山の自然環境に親しむ」ことから体験していただき、継続して参加される方には学習を深めて成長することを促進していきます。小学校を卒業し中学生以降になっても、希望者には情報提供や活動の案内を続けていきます。10年後には私どもの活動の担い手になつてもらえることを期待していきます。

2. 「サポート会員」で支えていきましょう

子どもたちの環境学習は保護者の皆さんとの温かい理解によって支えられています。「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」が小学校区を越えた地域の「環境学習サークル」に育っていくためには、保護者の皆さまのご賛同を得られることが最も大切なことです。

保護者の皆さんに、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を支える「サポート会員」になっていただき、環境学習のプログラムにお子さんを参加させていただき、ご自分も一緒に参加されることを願っています。

「サポート会員」の皆さまには、一般募集に先立って情報提供やご案内をいたします。当会の活動にご理解をいただき、ご意見やご要望もうかがいたいと考えております。

当会は六甲山上で「二つ池環境学習林」を保全整備し、対象地域を四季の環境学習プログラムで活用しています。これらの活動にもご参加いただけるようご案内いたします。

3. 「サポート会員」は年会費2,000円のみです

「サポート会員」は年会費2,000円のみです。当会の会員として入会していただき、「子どもパークレンジャー・クラブ」の「サポート会員」として登録します。当会の活動のご案内やご報告に加えて、環境学習プログラムに関わる行事案内やご連絡をいたします。また、ご不明なことやご相談にもお応えしたいと考えております。

「サポート会員・入会申込書」をご請求いただき、必要事項にご記入いただき、FAXで送信してください。

2011年2月1日
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二



六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail : info@rokkosan-katsuyo.com
<http://www.rokkasan-katsuyo.com/>

活動の対象地域地図



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、

六甲山環境整備協議会、神戸小動物研究会、フィールド・オブ・ゆう

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

助成・委託：兵庫県神戸県民局、大阪コミュニティ財団、セブン-イレブンみどりの基金、

子どもゆめ基金、コベルコ環境保全基金、コープこうべ環境財団

「平成22年度環境学習プログラム実施報告書」

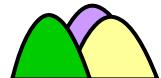
発行日：2011年2月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所

 **セブン-イレブンみどりの基金**
一般財団法人 **セブン-イレブン記念財団**

この報告書は、セブン-イレブン記念財団の助成金
により作成しました。 2011年2月20日



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3 ワークスタイル研究所内

TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616

Mail : info@rokkasan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkasan-katsuyo.com/>